

伊佐市立羽月西小学校 学校便り

【校訓】 強く 正しく ほがらかに



令和2年度 12月号

12月15日 発行

児童数19名 (P戸数11戸)

電話：0995-28-2002

HP・ブログ：「羽月西小」で検索

コロナ禍でも全力で取り組んだ二学期

羽月西小学校長 岩屋 高広

いよいよ師走を迎え、慌ただしい月となりました。本校では2学期のまとめの時期となり学力検査や生活の反省など、今学期を個々で、または各学級で振り返っています。

今年一年間は、コロナ禍において、様々な行事が規模縮小や中止となりましたが、皆様も戸惑いや不安な気持ちで過ごされたのではないのでしょうか。安心・安全な教育活動を実施していくために、マスク着用や手洗い・うがいの常時徹底を呼び掛け、3密を避けた新しい生活様式を努めてきました。それにより、運動会や修学旅行、更には、新たに企画した「南三陸町佐藤町長の歓迎のつどい」など様々な行事や通常の学習等学びを続けることができ、子どもたちも教育活動に全力で取り組みました。これも、地域の皆様や保護者の皆様の御理解・御協力のおかげであります。心より感謝申し上げます。

残り数週間で今年も終わることになります。来年はコロナの不安も解消され、素晴らしい年になりますことを心からお祈り申し上げます。

校歌からふるさとのよさが見える

先月の全校集会で、本校の校歌について解説しました。本校の校歌は、昭和10年(1935年)に作られて、歌詞の中にはかなり難しい言葉がたくさん並べられています。改めて、現代用語に訳し、子どもたちに分かりやすく説明しました。校区の皆様の中には、卒業生の方々がたくさんいらっしゃると思います。ふるさとのよさを改めて感じる素晴らしい内容の校歌です。今一度口ずさんでください。

羽月西小学校 校歌の歌詞と意味(解釈)

一 秋は実りの 幸多く 生業易き 我が里や 自然の恵み 豊なる 北薩の地に 定まりて 羽月西校の 礎は いよいよ固く 築かれし	一 秋にはたくさんの米や芋などが収穫され 生活がしやすい 私たちの古里 自然の恵み(木の実など)がたくさんとれる この北薩の地で 羽月西小の基礎はゆるぎないものとして これからしっかりと 築かれるであろう
二 ああ 東に仰ぎ見る そびえて高き 高千穂や み親のみいつ かしこみて 朝夕の へだてなく みのりを守る 我が校の 歴史は代々に 輝きぬ	二 ああ東の上の方を眺めてみると 高い高千穂の山が そびえて見えている 親の厳しい いいつけをきちんと聞いて 朝も夜も 関係なく(いつも) 努力することを続けると 我が校は これからも 永遠に輝いていくでしょう
三 大平城跡 草むして 昔の伝え なつかしや ふるさとの史 たずねては 高き文化を めざしつつ 重き使命を 身にしめて つとめ 励まん もろともに	三 大平城跡は 草でおおわれている 昔の教えに 心をひかれ 古里のいろんな史跡を訪ねる度に この羽月西小をさらに発展させ 大切な使命を感じながら みんなと助け合って 努力しよう 励もう

文化芸術事業「大きなかぶ」

11月18日(水)に文化芸術による子ども育成総合事業の一貫としてニライスタジオの皆様のご指導の下、1年生国語教材「大きなかぶ」をミュージカルにする体験型の芸術とのふれあい学習が行われました。

ダンスをするグループと演技をするグループに分かれ、講師の指導・演出を受けながら、「大きなかぶ」の文章に合わせて、踊ったり、動きを考えたりして行きました。初めは緊張も見られましたが、徐々に大きく動いたり、元気よく声を出したりすることができました。最後は、約9分間のミュージカルに仕上がりました。コロナ対策ということもあり、無観客での講演となりましたので、ぜひ、どこかで御覧いただけるよう方法を考えていきます。ニライスタジオの皆様、ありがとうございました。



南風録・オセモコに掲載されました

10月末に行われた『南三陸町の皆様歓迎のつどい』の様子とそこから本校が学んだことに関するコラムとして、12月2日付の南日本新聞の「南風録」に、そして12月4日付の南日本新聞の「南日本子ども新聞オセモコ」の紙面に掲載されました。学校の取組が南風録に載ることは大変珍しいことです。それだけ、本校の取組は様々な方面に反響を与えるものであったのかとこれまでの活動を振り返るとともに、それを支えてくださった人々に感謝申し上げます。この経験を土台としてこれからの活動を考えていきます。

やっと行けたよ修学旅行

5月に予定され延期となっていた修学旅行に11月25・26日の1泊2日で5・6年生が熊本に行くことができました。修学旅行は例年、曾木小・針持小と合同ということもあり、熊本での観光を通じた学習だけではなく、3校交流による同級生とのふれあいも大きな目的となっています。水前寺公園・熊本城の観光、同じ部屋での自由時間と、時間がたつことにより、他校生とも会話が弾むようになり、グリーンランドでは、笑顔いっぱい楽しむことができたようです。



いのちの授業

12月は、様々な学習で「いのち」について考える学習が行われました。

1. がん教室(5・6年生)
がんサポートかごしまの方を講師に迎え、がんという病気への理解や患者さんの思いなどから、いのちを考えました。
2. 健康タイム(全校)
鋼さん、剣さんのお母様を講師に迎え、看護師の仕事や健康づくりなどについて学ぶことができました。
3. 人権教室(全校)
人権週間の取組の一つとして、これまでの学級や個人取組を発表したり、ゲームをしたりして、お互いを理解することの大切さを学びました。

12月下旬～1月前半行事

12/18(金) 第4回学校運営協議会
22(火) ミニ門松作り
24(木) 終業式
25(金) 冬休み開始(1/7まで)
28(月) 仕事納め
令和3年
1/3(日) 市成人式(コロナ対策により来賓不参加)
4(月) 仕事始め

1/8(金) 始業式
9(土) 土曜授業
11(月) (祝)成人の日
13(水) 伊佐さわやかあいさつ運動
鹿児島学習定着度調査(5年)
14(木) 鹿児島学習定着度調査(5年)
15(金) 森林環境推進事業林業見学(5・6年)



※ 新型コロナウイルスに関する感染症対策により、行事が延期もしくは中止になることがあります。御了承ください。

☆ ホームページに随時、本校の教育活動の様子をブログで掲載しています。スマートフォン、パソコン等で御覧いただけます。

伊佐市 羽月西小 で検索ください。